

平成 26 年度 文部科学省委託事業

「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」

ファッション分野における職業実践専門課程の質保証の評価を推進する事業

事業報告書

平成 27 年 3 月

学校法人文化学園

文化服装学院

はじめに

平成 26 年度から「職業実践専門課程」が施行され、ファッション分野においては、18 校が認定された。認定要件の 8 項目については全分野共通の項目であり、職業人育成のための教育を行っている専門学校としてはいかに産業と密接につながって、産業界のニーズに応える柔軟な職業教育ができているかが問われた。専門学校での職業教育は、大学、短大に比べて教育面でのレベルが高いと認知されている。戦前戦後を通じてファッション教育というのは常に専門学校がリードしてきた。特に企業で活躍しているデザイナーやパタンナーは、圧倒的に専門学校卒業生が多い。また企業との距離が非常に近く、それぞれの学校は古くからインターンシップ制度を取り入れて行ってきた。その専門学校としての基本的な要件をクリアした認定校に対して、今後、それぞれの分野においてさらに「職業実践専門課程」認定校として、その分野に特化した第三者評価の実施を考えていかなければならない。

今年度は優先事項として、「質の保証、担保となる評価基準の構築」に着手した。周知のようにファッション分野においては、医療、調理、理美容等の分野のように国が認めている資格試験が存在しない。もちろん第三者評価基準も確立されていない。そこで職業実践専門課程において実際に何をもって評価するのかの基準について早急に確立して、質の担保につなげなくてはならない。

それから、施行されて間もないため「職業実践専門課程」についての認知度は非常に低く、企業等には知られていない。そのために、実施していかなければならない二つ目は、いかにファッション関連企業やファッション系課程設置高校への周知をするかである。

三つ目は、認定校を含めた約 100 校のファッション系専門学校に調査票を送付してアンケート調査を行った。その結果についての分析、検討により、評価基準項目の構築に役立てていく。

これから、いかに「職業実践専門課程」を根付かせて、職業教育を充実させ、より産業界の求める人材を育成できるかがこの事業の目指すところである。

平成 27 年 3 月

学校法人文化学園 文化服装学院  
ファッション分野における職業実践専門課程の質保証の評価を推進する事業  
委員会

## 目次

はじめに	1
目次	2
・ファッション分野における職業実践専門課程の質保証の評価を推進する事業 委員構成	
・委員会スケジュール	
1. 事業の概要と実施報告	7
2. 質の保証、担保となる評価基準（第三者評価案）の作成と試行について	11
・評価案の構築について	
・第三者評価の試行について	
3. 職業実践専門課程への認知（広報）・理解の推進	29
・「職業実践専門課程PRパンフレット（ファッション）」作成について	
・作成成果について	
4. 職業実践専門課程認定学科を持つファッション系専門学校に対する実態調査報告書	37
・アンケート作成について	
・集計結果報告	
5. 事業成果報告会	65
・事業成果報告会開催概要	
・発表資料	

ファッション分野における職業実践専門課程の質保証の評価を推進する事業 委員会構成

委員会		
氏名	所属・職名	役割等
横倉 孝	(学)文化学園 文化服装学院 事務局長	統括
相原 幸子	(学)文化学園 文化服装学院 専任教授	委員
宮原 勝一	(学)文化学園 文化服装学院 専任教授 第4グループ長	委員
吉野 たけし	(学)古屋学園 二葉ファッションアカデミー 校長	委員
森 慈郎	(学)ミクニ学園 大阪文化服装学院 理事長	委員
関 義徳	(学)ミクニ学園 大阪文化服装学院 校長	委員
岩本 美津子	(学)山内学園 香蘭ファッションデザイン専門学校 学校長	委員
深田 勝久	(学)山内学園 香蘭ファッションデザイン専門学校 副校長	委員
櫛下町 伸一	(学)文化学園 文化ファッション大学院大学 専任教授	委員
依田 素味	(学)都築育英学園 日本経済大学 経営学部 教授	委員
田山 淳朗	ファッションデザイナー	委員
一瀬 久幸	(株)オンワードホールディングス 常務執行役員	委員
滝沢 勝則	㈱三越伊勢丹ヒューマン・ソリューションズ 取締役 人材キャリア事業部事業部長	委員
川口 輝裕	(一社) 日本アパレル・ファッション産業協会 参事	委員
後藤 悦三	(一社) 日本フォーマル協会 専務理事	委員
川合 直	(一財) 日本ファッション教育振興協会 常務理事	委員
若生 智仁	(一社) 日本皮革産業連合会 業務第一部 事業振興課主任	委員
糸井 弘一	協同組合関西ファッション連合 執行役員・事務局長	委員
委員会		
氏名	所属・職名	役割等
小林 克也	(学)文化学園 文化服装学院 教務部 教務二課長	事務担当者
宇都宮 愛	(学)文化学園 文化服装学院 教務部 教務二課 職員	事務担当者
野口 めぐみ	(学)文化学園 文化服装学院 教務部 教務二課 職員	事務担当者

ファッション分野における職業実践専門課程の質保証の評価を推進する事業  
委員会スケジュール

合同委員会

本プロジェクトの方向性の示唆・助言などを行う。また今後の方向性を協議するとともに、分科会の検討事項を精査する。

第1回 2014年7月30日(水) 15:00~17:00

会場：学校法人文化学園 文化服装学院 B104 講義室

1. 学院長挨拶
2. 委員自己紹介
3. 本プロジェクトについて
4. 今後の流れ
  - ◇ 事業実施について
  - ◇ 合同委員会日程確認
  - ◇ 全体成果発表：2015年2月
  - ◇ 文科省への事業終了・報告書提出締め切り：2015年3月13日
5. その他

第2回 2014年10月2日(木) 15:00~17:00

会場：学校法人文化学園 C041 会議室

1. 学院長挨拶
2. 産業界・関連団体への認知について
3. 服飾専門学校への実態調査について
4. 教員研修モデルの開発について
5. 次回委員会について
  - ◇ 合同委員会 10/31 分科会 10/17
6. その他

第3回 2014年10月31日(金) 15:00~17:00

会場：学校法人文化学園 C041 会議室

1. 学院長挨拶
2. 広報物、アンケートについて
3. 第三者評価について
4. 次回委員会について
  - ◇ 合同委員会 12/5 分科会 11/18
5. 全体成果発表について (2015年2月下旬)
6. その他

第4回 2014年12月5日(金) 15:00~17:00

会場：学校法人文化学園 C041 会議室

1. 学院長挨拶
2. 広報物、アンケート発送報告
3. 第三者評価について
4. 次回委員会について
  - ◇ 合同委員会 1/27 分科会 1/20
5. 全体成果発表について (内容と日程)
  - ◇ 文科省への事業終了・報告書提出締め切り：2015年3月13日
6. その他

第5回 2015年1月27日(火) 10:00~12:00

会場：学校法人文化学園 B044 会議室

1. 学院長挨拶
2. 第三者評価案について
3. 成果報告会について
  - ◇ 2/27 午後 (アルカディア市ヶ谷)
4. 第三者評価委員会について
5. その他

第6回 2015年2月18日(水) 13:00~15:00

会場：学校法人文化学園 B044 会議室

1. 学院長挨拶
2. 第三者評価案の承認について
3. アンケート集計結果について
4. 成果報告会について
  - ◇ 2/27 14時~ (アルカディア市ヶ谷)
5. 第三者評価委員会について
6. その他

第7回 2015年2月27日(金) 15:30~17:30

会場：アルカディア市ヶ谷 阿蘇西の間

1. 成果報告会まとめ
2. 委員感想

**分科会**

ファッション分野における職業実践専門課程に伴う質の保証・担保となる第三者評価の基準を検討する。またファッション分野における職業実践的教育の問題点などを整理し、また企業と連携を取りながら具体的な基準の構築を行う。

第1回 2014年10月17日(金) 15:00~17:00

会場：学校法人文化学園 文化服装学院 教務部会議室

1. 第三者評価案作成 (初期案)

第2回 2014年11月18日(火) 13:30~15:30

会場：学校法人文化学園 文化服装学院 教務部会議室

1. 第三者評価案作成 (修正案)

第3回 2015年1月20日(火) 13:30~15:30

会場：学校法人文化学園 文化服装学院 教務部会議室

1. 第三者評価案作成 (最終案)